

# 自動車運送事業者への 健康起因事故防止のための取組に関する アンケート調査結果について

---

国土交通省自動車局  
安全政策課

## 調査の目的・概要について

### 【調査目的】

主要疾病の早期発見に有効と考えられるスクリーニング検査を普及させるための検討に必要な、事業者における普及状況や課題等を把握すること。

### 【調査内容】

- I. 事業者概要
- II. 国土交通省のマニュアル・ガイドラインについて
- III. SAS(睡眠時無呼吸症候群)スクリーニング検査について
- IV. 脳血管疾患スクリーニング検査(脳健診)について
- V. 心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査について

### 【回答事業者】

業界団体に協力を依頼し、会員事業者を対象にアンケート調査を実施。

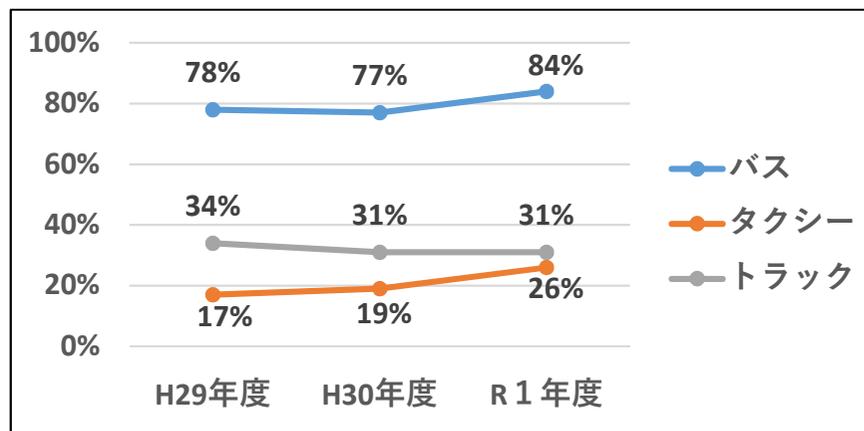
### 【アンケート調査数】

	バス	タクシー	トラック	合計
H29	311	443	319	1,073
H30	324	355	487	1,166
R1	266	303	452	1,021

※回答事業者は毎年異なる。

●スクリーニング検査を受診させている。

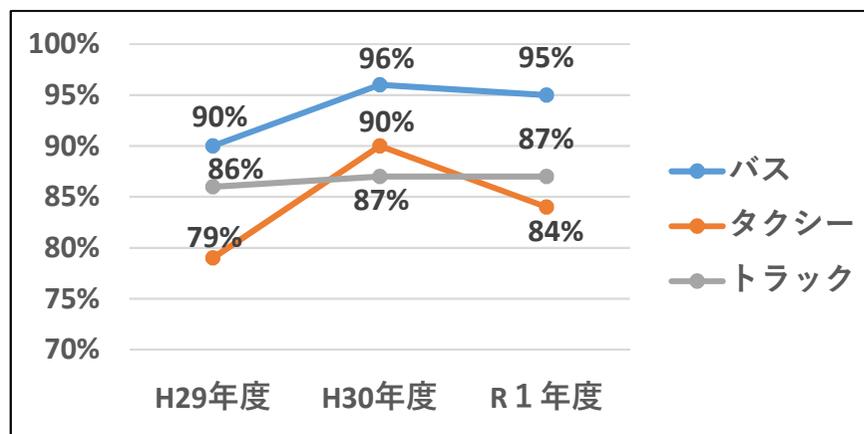
	H29年度	H30年度	R1年度
バス	<b>78%</b>	<b>77%</b>	<b>84%</b>
タクシー	<b>17%</b>	<b>19%</b>	<b>26%</b>
トラック	<b>34%</b>	<b>31%</b>	<b>31%</b>



(スクリーニング検査を受診させていない場合)

●スクリーニング検査の必要性を感じている。

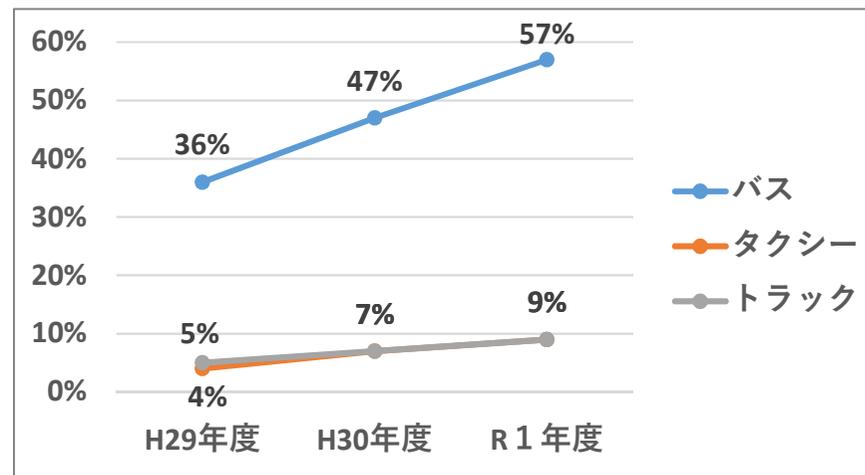
	H29年度	H30年度	R1年度
バス	<b>90%</b>	<b>96%</b>	<b>95%</b>
タクシー	<b>79%</b>	<b>90%</b>	<b>84%</b>
トラック	<b>86%</b>	<b>87%</b>	<b>87%</b>



# 脳血管疾患スクリーニング検査について

## ●スクリーニング検査を受診させている。

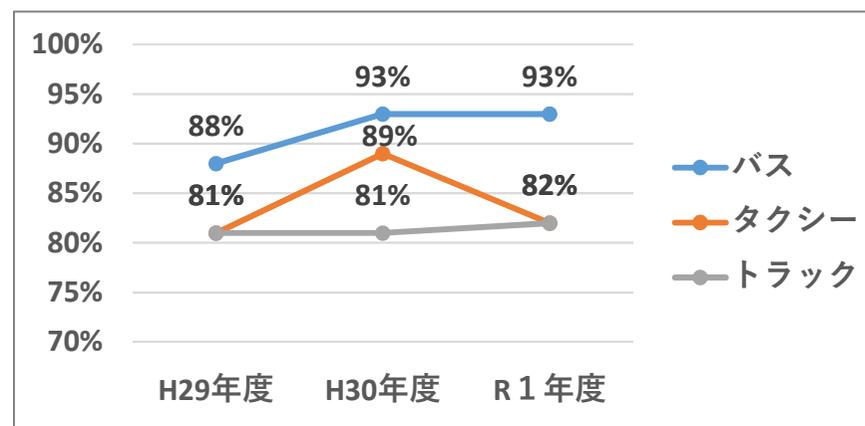
	H29年度	H30年度	R1年度
バス	<b>36%</b>	<b>47%</b>	<b>57%</b>
タクシー	<b>4%</b>	<b>7%</b>	<b>9%</b>
トラック	<b>5%</b>	<b>7%</b>	<b>9%</b>



(スクリーニング検査を受診させていない場合)

## ●スクリーニング検査の必要性を感じている。

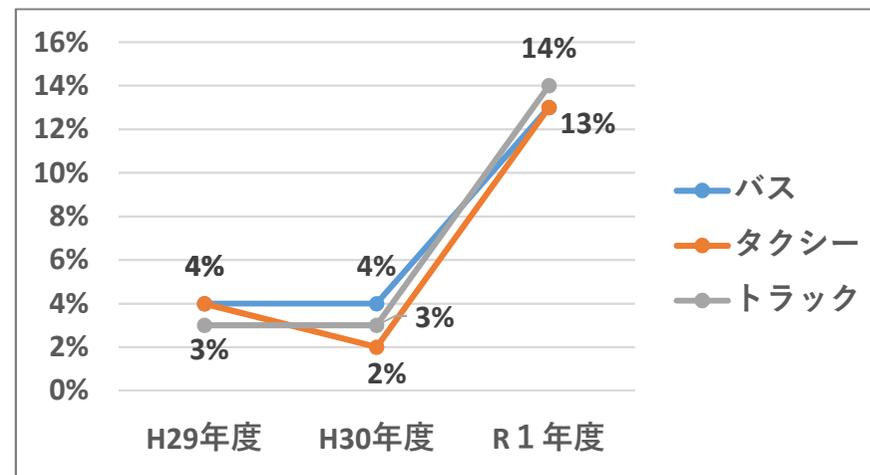
	H29年度	H30年度	R1年度
バス	<b>88%</b>	<b>93%</b>	<b>93%</b>
タクシー	<b>81%</b>	<b>89%</b>	<b>82%</b>
トラック	<b>81%</b>	<b>81%</b>	<b>82%</b>



# 心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査について

## ●スクリーニング検査を受診させている。

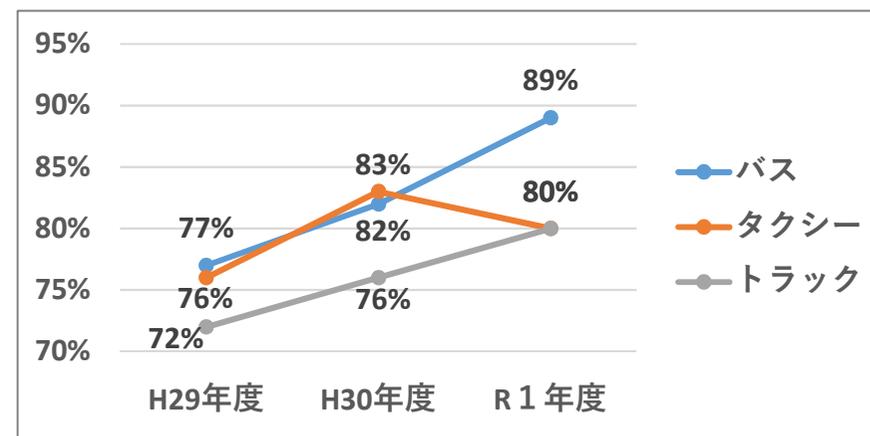
	H29年度	H30年度	R1年度
バス	4%	4%	13%
タクシー	4%	2%	13%
トラック	3%	3%	14%



(スクリーニング検査を受診させていない場合)

## ●スクリーニング検査の必要性を感じている。

	H29年度	H30年度	R1年度
バス	77%	82%	89%
タクシー	76%	83%	80%
トラック	72%	76%	80%



※ 令和元年7月に「心臓疾患・大血管疾患対策ガイドライン」が策定されたことを踏まえ、令和元年度のアンケート調査では、対象に大血管疾患スクリーニング検査を追加。

## 調査の結果のまとめ

### 【SAS】

- 受診率は、バスで8割に達している。
- 必要性の認識も全モードで十分に高まっている。

### 【脳血管疾患】

- 受診率は、年々上昇している。
- 必要性の認識も全モードで十分に高まっている。

### 【心臓疾患・大血管疾患】

- 「心臓疾患・大血管疾患対策ガイドライン」の効果もあり、受診率はR1年度に上昇している。
- 同様に必要性の認識についても上昇している。